

リコール等情報

リコール情報：Ninja H2 SX・Ninja H2 SX SE・Ninja H2 SX SE+・Ninja H2 CARBON・Z H2・Z H2 SE

(2022年12月9日届出)

《印刷用pdfをダウンロード》

リコール届出番号	5254	リコール開始日	令和4年12月9日
不具合の部位(部品名)	原動機(カムシャフトチェーンテンショナ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	カムシャフトチェーンの張力を調整するテンショナにおいて、使用により内部の部品が劣化しプランジャが押し戻され、プランジャがロックすることがある。プランジャがロックされた状態で使用を続けると、カムシャフトチェーンに張力が掛らずに異音が発生し、最悪の場合、カムシャフトタイミングがずれ、走行中にエンジンが停止することがある。		
改善措置の内容	全車両、カムシャフトチェーンテンショナを対策品と交換する。		
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	・ 使用者:ダイレクトメール等で通知する。 ・ 自動車特定整備事業者等:日整連発行の機関紙に掲載する。 ・ 弊社のインターネットホームページのリコール等情報サイトに掲載する。		

型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数
2BL-ZXT02A	Ninja H2 SX	ZXT02A-000800～ZXT02A-009996 平成30年1月10日～令和2年3月27日	2,178
	Ninja H2 SX SE		
	Ninja H2 SX SE+		
2BL-ZXT02J	Ninja H2 CARBON	ZXT02J-000229～ZXT02J-003281 令和元年5月15日～令和3年7月9日	311
2BL-ZRT00K	Z H2	ZRT00K-003160～ZRT00K-014025 令和2年3月3日～令和4年2月17日	996
	Z H2 SE		
8BL-ZXT02P	Ninja H2 SX	ZXT02P-000891～ZXT02P-001768 令和4年3月2日～令和4年11月30日	704
	Ninja H2 SX SE		
(計4型式)	(計6車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成30年1月10日～令和4年11月30日	計 4,189台

〈備考〉リコール対象車の車台番号の範囲には対象とならない車両も含まれている場合があります。

改善箇所説明図

リコール等情報対象車両の検索

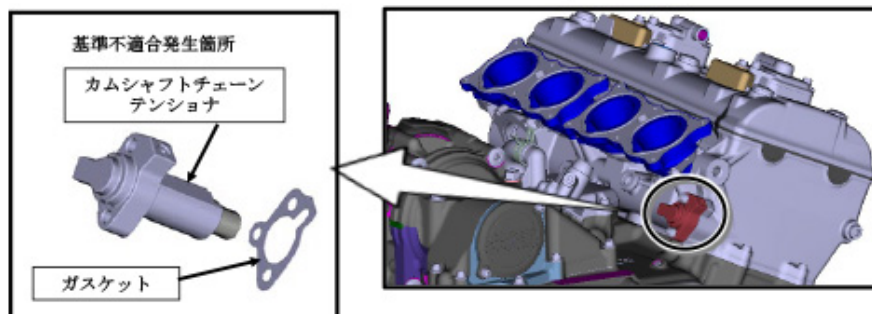
車台番号から、対象車両に該当しているか
検索できます

検 索

リコール等情報

改善箇所説明図

Ninja H2 SX・Ninja H2 SX SE・Ninja H2 SX SE+・Ninja H2 CARBON・Z H2・Z H2 SE



カムシャフトチェーンの張力を調整するテンショナにおいて、使用により内部の部品が劣化しプランジャが押し戻され、プランジャがロックすることがある。プランジャがロックされた状態で使用を続けると、カムシャフトチェーンに張力が掛からずに異音が発生し、最悪の場合、カムシャフトタイミングがずれ、走行中にエンジンが停止することがある。

改善の内容
全車両、カムシャフトチェーンテンショナを対策品と交換する。

注：  は、交換部品を示す。

識別：外観で容易に判別できるため、特別な識別は行わない。

[リコール情報へ戻る](#)